

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年1月10日(17:00~18:00)
------------------	-----	-------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	10名
-------------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	8人	1人	1人	10人

前回の改善計画
1項目については、日頃から初期支援に対する体制は取っているが、今後は本人・家族の方はもちろん利用可能な地域の資源を活用していく。また利用者の情報やニーズについては、出来る限り利用開始前にミーティング等で職員に共有出来るようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
1項目については、日頃から初期支援に対する体制を取り、出来る範囲で本人・家族の方より情報・ニーズを得てミーティング等で職員に共有出来るようになったが、地域の資源等については有効活用があまり出来ていなかった。また利用者の情報やニーズについては、出来る限り利用開始前にミーティング等で職員に共有出来るようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		8	1	1	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	6	1	1	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	4	1	1	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	6	1	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
2項目については、サービス利用時にも必要な支援ができています。	
3項目については、必ず行っている。	
4項目については、出来る限り送迎時、または電話や必要に応じて面談(訪問)している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1項目については、日頃から初期支援に対する体制を取り、出来る範囲で本人・家族の方より情報・ニーズを得てミーティング等で職員に共有するようにしたが、本人・家族の都合で利用開始時期が早まり、ミーティング等で情報を共有する前になり、十分な取り組みが出来なかった利用者がおられた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
1項目については、日頃から初期支援に対する体制を取り、出来る範囲で本人・家族の方より情報・ニーズなどを得てミーティング等で職員に共有出来るようになったが、地域の資源等については、これからも有効活用していく必要がある。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月10日(17:00~18:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	5人	3人	2人	10人

前回の改善計画
4項目については、職員の介護計画に対する関わりの方策を早急に構築する。

前回の改善計画に対する取組み結果
4項目については、ミーティング、朝礼等で繰り返し共有出来るよう努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	4	3	2	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	4	2	2	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	5	2	2	10
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		6	2	2	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1～3項目については専属の介護支援専門員が、本人の目標を計画作成時に確認しており、またそれを作成するために日々、話しかけの中で様々なことを聞き出している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
4項目については、ミーティングにおいて発言、振り返りは出来たが、次の対応に十分活かし切れなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
4項目についてはミーティングでの発言、振り返りが次の対応に活かしていける方策を考えていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月10日(17:00~18:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	3人	2人	10人

前回の改善計画	1項目については、適時、情報提供用紙により職員全員にミーティングや朝礼等で本人の「以前の暮らし方」を理解してもらうよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	1項目については、介護支援専門員から適時、個別台帳によりミーティングや朝礼等で本人の「以前の暮らし方」を理解してもらうよう努めたが、十分出来ていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	3	3	3	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	5		2	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	2	2	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	3	1	2	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	5	1	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 2-3項目については、ミーティング資料の作成時にチェック出来ている。 4項目については、個別台帳に記載して、職員が情報を共有している。 5項目についてはその都度実施している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 1項目については、介護支援専門員からミーティング、朝礼等で、職員、特にパート職員に共有できていない部分がある。この原因として、職員、特にパート職員については毎回職員会議に出席出来ず、提供用紙を見て利用者の自宅での生活環境を十分理解出来ていなかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 1項目については、ミーティングで十分対応できないところを、朝礼等で、パート職員にも共有できるよう努める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年1月10日(17:00~18:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	人	3人	10人

前回の改善計画	4項目については、必要とされる知己の民生委員との連絡・調整を実施するとともに、利用できる地域の資源を有効に活用する。
前回の改善計画に対する取組み結果	4項目については、地域包括支援センター及び社会福祉協議会については、必要に応じて調整が出来ているが、民生委員との連絡・調整が十分取れなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6		3	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	4	1	3	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	6	1	2	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	4	3	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1項目については、アセスメントは出来ている。また各資料や面談にて2項目の支援ができるよう報告・連絡・相談をしている。 3項目については、本人・家族の方を訪問したり連絡を取っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
4項目については、地域包括支援センターに必要に応じて、相談・報告し、特に独居の方や老老介護の方については、必要なサービスに繋げているが、必要とされる民生委員との連絡・調整については不十分。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
4項目については、必要とされる知己の民生委員との連絡・調整を実施するとともに、利用できる地域の資源もこれまで以上に有効活用していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月10日(17:00~18:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	2人	2人	10人

前回の改善計画
2項目については、夜勤者の勤務をカバーできる体制を取る。
4項目については、職員のスキルアップを行うとともに、部内外の研修も増やしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
2項目については、夜勤者の勤務をカバーできる体制を取り、不定期のショートステイに対しても柔軟に対応した。
4項目については、随時職員のスキルアップの機会教育を行なったが、部外の研修は十分出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		7	1	2	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	6	1	2	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	5		2	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	7		2	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1項目については、独居の方については、地域の方に見守りや話し相手等をお願いしてる。
2項目の宿泊については、毎週定期的に、また不定期のショートステイを利用して頂いており、また不定期のニーズに対しても柔軟に対応した。
3項目については、資料に入れてもらうようにして対応している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
4項目については、職員の部外研修の場が少なかった。部内教育については、機会ある毎に実施し、利用者に対し柔軟な対応に努めた。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
4項目については、職員のスキルアップのため部外研修を増やす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月10日(17:00~18:00)

6. 連携・協働

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	5人	3人	2人	10人

前回の改善計画
3項目については、地域の各種機関と連携を取って、これまで以上にイベント等に参加していく。
4項目については、子供会が毎年夏慰問して頂いている。近傍の高齢者が事業所を訪れる事は、月に1,2回程度なので、これからも地域サロンなどに参加させて頂いて、定期的に事業所のPRを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
3項目については、地域の各種機関と連携を取って、これまで以上にイベント等に参加していく。
4項目については、子供会の夏の慰問はなし。近傍の高齢者が事業所を訪れる事は、前年並みの月に1,2回程度だった。これからも地域の行事等に参加して、随時事業所のPRを行う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	2	3	3	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	3	4	10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		4	2	4	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		2	5	3	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1項目、2項目については、医療機関や地域包括支援センターと連絡・調整を行っている(地域ケア会議含む)。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
3項目については、防災訓練などを通じて地区の役員・消防団と連携を取れた。
4項目については、十分出来なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
3項目については、積極的に参加していく。
4項目については、近傍の高齢者が事業所を訪れることは月1,2回程度となっている。これからも地域の行事等に参加して、事業所のPRを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月10日(17:00~18:00)

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	6人	2人	2人	10人

前回の改善計画
1項目については、ミーティングを含め職員一人ひとりから意見を述べてもらう機会を作っていく。 2項目、3項目については、事業者サイドから積極的に家族・介護者、あるいは地域の方から意見・苦情を運営に反映させる。 4項目については、イベント・行事等をフルに活用して地域と協働した取組みを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
1項目については、ミーティングを含め職員一人一人から意見を述べてもらう機会を作った。 2項目、3項目については、事業者サイドから積極的に家族・介護者、あるいは地域の方からの意見・苦情をくみ取る仕組みを作ったが、十分に運営に反映できたとはいえない。 4項目については、イベント・行事等をフルに活用して地域と協働した取組みを行ったが、十分とはいえない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	4	2	2	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		7	1	2	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6	2	2	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		3	4	3	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1項目については、ミーティング等で職員から意見を言ってもらえる場が作れる事が出来た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
2項目、3項目については、本人・家族、また地域の方からの意見や苦情をくみ取ったが、施設の運営には十分に反映できなかった。 4項目については、全体としての取組みは不十分だった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
2項目、3項目については、事業者サイドから積極的に家族・介護者、あるいは地域の方から意見・苦情をくみ取って出来るだけ運営に反映させる。 4項目については、イベント・行事等には、積極的に参加して地域と協働した取組みを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月10日(17:00~18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	8人	人	1人	10人

前回の改善計画
2項目については、部内外研修の計画と平行して、資格取得、スキルアップのための研修に参加させる。 3項目については、参加者を増やしていく。 4項目については、これまで不十分であったことから、計画的に、また機会ある事に全職員にリスクマネジメント教育を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
2項目については、機会ある毎に部内外研修に参加したが、不十分。 3項目については、殆ど参加出来ていなかった。 4項目については、計画的に、また機会ある毎に教育を実施して全職員にリスクマネジメントの認識をさらに高めてもらう。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	7		1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	5	2	1	10
③	地域連絡会に参加していますか	1		4	5	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		6	2	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1項目については、全職員が部内外の研修に参加出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
2項目については、資格取得希望者がほとんど無かった。 3項目については、十分な参加が出来ず。 4項目については、ミーティングや朝礼等で随時行ってきたが、十分でなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
2項目については、部内外研修の計画と平行して、資格取得、スキルアップのための研修参加を促す。 4項目については、計画的に、また機会ある事に全職員に対し教育を実施してリスクマネジメントの認識を高めさせたが、今年度も継続して取り組んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月10日(17:00~18:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	2人	4人	10人

前回の改善計画	4項目については、現在まで対象者がいなかった。本年度は部外研修で4名の職員が成年後見制度の研修を受けた。新年度は、部内外の研修において全員が習得するよう計画する。 介護支援専門員用のロッカーを準備する。
前回の改善計画に対する取組み結果	本年度は対象者はいなかった。また該当の研修は出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	1		1	10
②	虐待は行われていない	8	1		1	10
③	プライバシーが守られている	1	7	1	1	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4		4	9
⑤	適正な個人情報の管理ができています	1	6	2	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1項目については、ドアの閉塞をのぞいて、良くできている。 2項目について、虐待は行われていない。 3項目については、おおむね出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
4項目については、対象者がいなかった。 5項目については、適切な個人情報の管理が出来ていなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
4項目については、現在まで対象者がおられなかったが、機会があれば部外研修に参加させる。 5項目については、十分な個人情報の管理が出来ていないので、徹底させる策を考える。 本年度介護支援専門員用のロッカーを備え付ける。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 慈風会	代表者	花房 孝	法人・ 事業所 の特徴	社会福祉法人 慈風会は、障害者支援施設、老人福祉施設（デイサービス、グループホームを含む）、また小規模多機能型居宅介護事業所奈義つくし園の3施設を運営しています。慈風会は、「一期一会」を行動理念において、ご利用者様に快適な生活環境と充実したサービスを提供することに努めています。 当奈義つくし園では、町の指定管理を受けて、地域の方が安心して暮らしができる支援を行っています。さらに地域の行事にも積極的に参加するなど、地域の福祉の拠点となっています。
事業所名	小規模多機能型居宅 介護事業所 奈義つくし園	管理者	福田 健策		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	5人	人	人	1人	1人	1人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	前回の改善計画では、具体的な取り組みが十分出来なかった理由を良く分析し、全職員が知恵を出し合って取り組んでいく。	前回の改善計画では、具体的な取り組みが十分出来なかった理由を良く分析し、全職員が知恵を出し合って取り組み、おおむね達成できた。	常勤のスタッフが、事業所の自己評価に取り組み、全員の意見が反映されていることが確認出来た。引き続き改善計画については、具体的な取り組みを行って欲しい。	前回の改善計画では、具体的な取り組みが十分出来なかった理由を良く分析し、全職員が知恵を出し合って取り組み、引き続き努力していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き地域の拠点となるよう環境作りを考えていく。地域の行事・サロンなどに参加して、事業所のしつらえ・環境について説明する機会を持つ。	前回の改善計画には、しっかりと取り組んでいたが、地域の行事・サロンなどに参加して、事業所のしつらえ・環境について説明する機会が少なかった。	改善計画には、引き続きしっかりと取り組んで欲しい。地域の行事・サロンなどに参加して、事業所のしつらえ・環境について説明する機会を増やして欲しい。	地域の行事・サロンなどには、計画的に、また機会を捉えて参加し、事業所のしつらえ・環境について説明する機会を増やしていく。
C. 事業所と地域のかかわり	地域包括支援センターなどの関係機関と連携を密にして事業所と地域の関わりを深める。	地域包括支援センターなどの関係機関と連携を密にして事業所と地域の関わりを深める事が出来た。	地域包括支援センターなどの関係機関と連携を密にして事業所と地域の関わりを深めるとともに、事業所のスタッフは、地域の行事などにもっと参加して欲しい。	昨年度は、地域包括支援センターなどの関係機関とは連携を密にして事業所と地域の関わりを深める事が出来た。今年度も引き続き積極的に連携を深めていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	利用者及び利用者以外の方の状況をより正確に把握するために、民生委員の方とも更に連携を深める。	民生委員の方とも更に連携を深める事が出来たが、十分ではなかった。	民生委員の方とも更に連携を深めるよう努力して欲しい。また、利用者以外の地域の方に対しても事業所はもっと関わって欲しい。	民生委員の方と連携を深めることが、十分ではなかったことから、各地区の民生委員の方と計画的に連携して、話し合いの場を作っていく。

E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で出た貴重な意見は事業所の改善につなげるよう、更に努力していく。また会議の開催を増やして委員の方とのコミュニケーションを深める。	運営推進会議で出た貴重な意見は事業所の改善につなげるよう努力し、達成した課題もあった。また会議の開催を増やして委員の方とのコミュニケーションを深める事が出来た。	運営推進会議で出た貴重な意見は事業所の改善につなげるよう引き続き努力して欲しい。	運営推進会議で出た貴重な意見は事業所の改善につなげるよう引き続き努力する。また会議の開催を増やして委員の方とのコミュニケーションを深めることに努める。
F. 事業所の防災・災害対策	事業所の防災訓練については、火災のみでなく地震・水害などを取り入れた防災計画書を作り、利用者の安全を図る。事業者は、奈義町及び地域の行う防災訓練には参加する。	今年度は事業所の防災訓練については、火災のみでなく地震・水害などを取り入れた防災計画書を年度末までに作成できず。事業者は、奈義町及び地域の行う防災訓練には参加出来た。	次年度は、事業所の防災訓練については、火災のみでなく地震・水害などを取り入れた防災計画書を作り、利用者の安全を図ってほしい欲しい。事業者は、奈義町及び地域の行う防災訓練には引き続き参加して欲しい。	昨年度実施出来なかった防災計画書を作成する。昨年度より奈義町及び地域が行った防災訓練に参加出来た。これからも継続的に参加していく。